

研究種目：基盤研究（C）

研究期間：平成19年度～平成22年度

課題番号：19519003

研究課題名（和文） 台頭するミャンマー華僑・華人実業家の基礎研究

研究課題名（英文） The Basic Studies on Chinese Businessmen in Myanmar

研究代表者

中西嘉宏（NAKANISHI YOSHIHIRO）

日本貿易振興機構・アジア経済研究所・研究員

研究者番号：80452366

研究代表者の専門分野：ミャンマー地域研究、政治学

科研費の分科・細目：地域研究・地域研究

キーワード：ミャンマー、ビルマ、華僑、華人、実業家

1. 研究計画の概要

中国の台頭によって東アジアと東南アジアの地域秩序はどのように変化するのか。各国の国内政治経済への影響はどういったものとなるのか。こうした問いは今後数十年にわたって議論されるだろう。そのなかでミャンマーに起きている変化は大変興味深い。ミャンマー政治経済は学術的にも一般的にも民主化をめぐる論じられることが多く、また、経済は自由経済体制への移行の最中にある国として論じられてきた。しかし、1990年代以降、それとは別のかたちで非常に重要な変化が起こっている。民間経済部門の発達と、隣国である中国の経済発展とが結びつき、ミャンマー国内に多くの華人・華僑実業家が台頭しているのである。本研究はミャンマーにおける華僑・華人実業家の政治経済的影響力を、民間企業の所有形態分析および国軍将校と企業経営の関係などに焦点をあてて明らかにし、それを通して1990年代以降のミャンマー政治経済の変容を、中国台頭による東南アジアの変化のなかに位置づけることを目的とする。

2. 研究の進捗状況

現在までの進捗状況は以下の通りである。

（1）華僑・華人企業調査

現在の華僑・華人実業家の台頭を直接観察するために、2008年には緬甸華商商会幹部への聞き取りを行ったり、2009年年始の100周年記念式典に出席するなど地道に人脈を築いてきたが、企業情報を得るところまでは至っていない。その一方で、現地の調査会社

が行っている輸出入トップ100社へのインタビュー調査に動向し、経営者や所有者の民族や企業間関係についてのアンケート調査を行った。ミャンマーでは企業情報を公開する文化がないため、調査は苦労したものの、約100社に関するデータを入手できた。

（2）フィールドワーク

ヤンゴン、マンダレー、ラショー、モンユワ、モーラミヤイン、ミッチーナなどでフィールドワークを行い、現地の研究者や華僑・華人などから情報収集を行った。例えば、2009年にはマンダレー最大規模の中国語学校で中国語学習熱の実態などについて直接視察する機会を得た。また、ミッチーナでは二輪車の貿易商や木材会社、中国人学校を訪れて、国境地帯の社会経済への中国の影響について調査を行った。

（3）資料調査

ミャンマーの華僑・華人に関する社会経済史を進めるべく、ヤンゴンおよびマンダレーで歴史資料の調査を行ったところ、ヤンゴン市街に緬甸華僑図書館が存在することが判明した。この図書館には中国語で書かれてヤンゴンで発行されたかつての文献や非売品の記念本などが所蔵されていた。マンダレーには同種の図書館は存在しないということだった。そこで、館長の許可を得て、同図書館の関係資料約60冊をすべて複写することができた。

3. 現在までの達成度

おおむね順調に進展している。

2007年の僧侶デモ、2008年のサイクロンと憲法制定、2009年以降の総選挙への動きなど、予想できない政治上の問題が生じたことで、現代に関する調査は滞っている面があるものの、貴重な歴史資料を発見するなど、総体として見れば、華僑・華人実業家の基礎研究として順調に研究は進んでいる。成果の一部を取り込んだ単著も2009年6月に発刊された。

4. 今後の研究の推進方策

2010年度が最終年度となるため、短期の予備調査を行うとともに、調査で得た資料をもとに報告書の作成に取り組む。また、資料そのものの公開も目指したい。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

〔雑誌論文〕(計1件)

中西嘉宏「転機をむかえる国軍」『アジアワールド・トレンド』14(8), 2008, pp.10-13

〔学会発表〕(計6件)

Nakanishi, Yoshihiro, “Behind Insecurity: Structural Change of the Military Politics by the 8888 Movement in Myanmar” International Workshop On “Security and Violence in Contemporary Southeast Asia” Organized by Mekong Research Unit, Institute of Asian Studies, Mae Sai, Thailand

中西嘉宏「将校たちの1988年」ビルマ研究会全国大会, 2007年5月12日, 東北学院大学

中西嘉宏「なぜミャンマーの軍政はこれほど長く続くのか」東洋大学アジア文化研究所第2回研究大集会, 2008年1月25日, 東洋大学白山キャンパス

中西嘉宏「ミャンマー長期軍政下における国軍人事と政治対立のパターン」東南アジア学会関西地区例会, 2008年3月1日, 京都大学

中西嘉宏「失敗だったのか、成功だったのか?—ミャンマーにおける党国家建設と国軍の変容」東南アジア学会第81回研究大会, 2009年6月7日, 京都大学

中西嘉宏「ミャンマーにおける国軍主導の『民主化』」比較政治学会全国大会, 2009年

6月28日, 京都大学

〔図書〕(計1件)

中西嘉宏『軍政ビルマの権力構造—ネー・ウイン体制下の国家と軍隊 1962-1988』京都大学学術出版会, 2009

〔産業財産権〕

○出願状況(計 件)

名称:

発明者:

権利者:

種類:

番号:

出願年月日:

国内外の別:

○取得状況(計 件)

名称:

発明者:

権利者:

種類:

番号:

取得年月日:

国内外の別:

〔その他〕